studio XPS™

セットアップガイド

studio XPS™

セットアップガイド

モデル PP35L

メモ、注意、警告

メモ：コンピューターを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

この文書の情報は予告なく変更されることがあります。

2010 年 3 月　　P/N 5K3NV　　Rev. A00

目次

Studio XPS ノートブックコンピューターのセットアップ

本セクションはStudio XPS™ 1640/1645/1647ノートブックコンピューターをセットアップし、周辺機器を接続する際に参考になる情報を掲載しています。

コンピューターをセットアップする前に

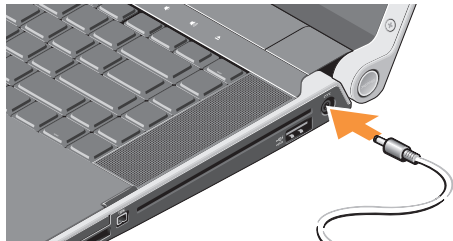
コンピューターを設置する場合、電源が近くにあり、換気が十分であり、水平な場所であることを確認してください。

コンピューターの周囲の空気の流れを遮ると、過熱状態になります。過熱を防止するため、コンピューターの背面に少なくとも10.2 cm、側面に 5.1 cm のすき間を作ってください。電源が入っている状態で、キャビネット、キャリングケース、引き出しなどの密閉された空間にコンピューターを絶対に置かないでください。

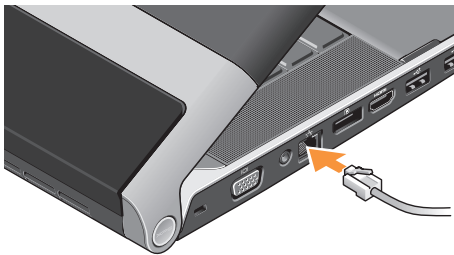
警告：換気口をふさいだり、物を押し込んだり、または埃がたまらないように注意してください。電源が入った状態の Dell™ コンピューターをブリーフケースの中などの空気の流れの悪い環境、あるいはカーペットやラグなどの布の上に置かないでください。空気の流れを遮ると、コンピューターに損傷を与えたり、コンピューターの性能を劣化させたり、火災の原因になる場合があります。コンピューターが高温になると、ファンが作動します。ファンのノイズは正常であり、ファンやコンピューターに問題が発生したわけではありません。

注意：コンピューターの上に重い物や尖っている物を置いたり、重ねたりすると、コンピューターに致命的な損傷が発生します。

AC アダプターの接続

AC アダプターをコンピューターに接続し、壁のコンセント、またはサージプロテクタに差し込みます。

⚠ **警告：AC アダプターは世界各国のコンセントに適合します。ただし、電源コネクターと電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。**

ネットワークケーブルの接続（オプション）

有線ネットワークを使用する場合、ネットワークケーブルを挿入してください。

コンピューターの電源を入れる

コンピューターの電源を入れるには、正面のコントロールカバーの電源ボタン ⏻ を軽く押して、放します。

ワイヤレスボタンの使い方

ワイヤレスをオンにするには、コンピューターの電源を入れた状態で、正面のコントロールカバーのワイヤレスの記号 (ワイヤレス記号) に軽く触れて、放します。

このボタンを使うと、飛行機の機内でワイヤレス無線デバイスの電源を切るよう指示された場合など、ワイヤレス無線（Bluetooth®、WiFi、WWAN）の電源をすぐオフにすることができます。このボタンを押すと、無線デバイスの電源をすべてオフにすることができます。もう一度押すと、ワイヤレス無線デバイスはボタンを押す前の状態に戻ります。

Microsoft Windows のセットアップ

コンピューターは、購入時に選択したオペレーティングシステムで予め設定されています。Microsoft® Windows® を初めてセットアップするには、画面に表示される指示に従って操作してください。この手順は必須で、完了まで時間がかかる場合があります。画面に表示される指示に従って、ライセンス契約の同意、環境設定、インターネット接続のセットアップなどの手続きを行います。

注意：オペレーティングシステムのセットアッププロセスを中断しないでください。コンピューターが使用不能になり、オペレーティングシステムを再インストールしなければならなくなります。

メモ：コンピューターを最適なパフォーマンスで使用するため、**support.dell.com** で最新の BIOS（Basic Input Output System）とドライバーをダウンロードし、インストールしておくことをおすすめします。

メモ：オペレーティングシステムと機能の詳細については、**support.dell.com/MyNewDell** を参照してください。

システムリカバリディスクの作成（推奨）

メモ：Microsoft Windows の購入後すぐにシステムリカバリディスクを作成しておくことをおすすめします。

システムリカバリディスクは、データファイルを維持したまま（オペレーティングシステムディスクを使用する必要がない）コンピューターを購入時の動作状態に戻します。ハードウェア、ソフトウェア、ドライバーなどのシステム設定によってコンピューターの動作状態に問題が生じた場合、システムリカバリディスクを使用します。

システムリカバリディスクを作成するには、以下の条件が必要です：

- Dell DataSafe Local Backup

- 最低容量が 8 GB の USB キー、または DVD-R/DVD+R/Blu-ray Disc™

メモ：Dell DataSafe Local Backup は書き換え可能ディスクをサポートしていません。

システムリカバリディスクを作成するには：

1. AC アダプターが接続されていることを確認します（6 ページの「AC アダプターを接続する」を参照）。
2. ディスク、または USB キーをコンピューターに挿入します。
3. **スタート** → **プログラム**→ **Dell DataSafe Local Backup** をクリックします。
4. **リカバリディスクの作成**をクリックします。
5. 画面に表示される指示に従って操作します。

メモ：システムリカバリディスクの使用法の詳細については、50 ページの「システムリカバリディスク」を参照してください。

インターネットに接続する（オプション）

インターネットに接続するには、外部モデムまたはネットワーク接続、およびインターネットサービスプロバイダー（ISP）が必要です。

外部 USB モデム、または ワイヤレス LAN アダプターが購入したパッケージに付属していない場合、**www.dell.com** で購入できます。

有線接続のセットアップ

- ダイヤルアップ接続を使用している場合は、インターネット接続を設定する前に電話回線をコンピューターの外部 USB モデム（オプション）に接続し、壁の電話コネクターに接続します。
- DSL またはケーブル（衛星）モデム接続を使用している場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

有線インターネット接続のセットアップを完了するには、10 ページの「インターネット接続のセットアップ」の指示に従ってください。

ワイヤレス接続のセットアップ

メモ：ワイヤレスルーターをセットアップするには、ルーター付属のマニュアルを参照してください。

ワイヤレスインターネット接続を使用する前に、ワイヤレスルーターに接続してください。

ワイヤレスルーターへの接続をセットアップするには、以下の手順を実行します。

Windows® 7

1. お使いのコンピューターでワイヤレスが有効に設定されていることを確認してください（7ページの「ワイヤレスボタンを使用する」を参照）。
2. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
3. **スタート** →**コントロールパネル**をクリックします。
4. 検索ボックスで**ネットワーク**と入力し、**ネットワークと共有センター**→ **ネットワークへの接続**をクリックします。
5. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

Windows Vista®

1. お使いのコンピューターでワイヤレスが有効に設定されていることを確認してください（7ページの「ワイヤレスボタンを使用する」を参照）。
2. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
3. **スタート** → **接続先**をクリックします。
4. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

インターネット接続のセットアップ

ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。詳細は ISP にお問い合わせください。

過去にインターネットに接続できたが今回できない場合には、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

ISP情報を用意してください。ISPがない場合には、**インターネットへの接続**ウィザードで取得することができます。

インターネット接続をセットアップするには、以下の手順を実行します。

Windows 7

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **コントロールパネル**をクリックします。
3. 検索ボックスでネットワークと入力し、次に**ネットワークと共有センター**→**接続またはネットワークのセットアップ**→**インターネットに接続します**をクリックします。
   インターネットに接続しますウィンドウが表示されます。

メモ：どの種類の接続を選択するか分からない場合は、**選択についての説明を表示します**をクリックするか、ISPにご連絡ください。

4. 画面の指示に従って、ISP　から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

Windows Vista

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **コントロールパネル**をクリックします。
3. 検索ボックスで**ネットワーク**と入力し、次に**ネットワークと共有センター**→**接続またはネットワークのセットアップ**→**インターネットに接続します**をクリックします。
   インターネットに接続しますウィンドウが表示されます。

メモ：どの種類の接続を選択するか分からない場合は、**選択についての説明を表示します**をクリックするか、ISPにご連絡ください。

4. 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

TV チューナーのセットアップ（オプション）

メモ：TV チューナーが使用可能かどうかは地域によって異なります。

TV チューナーはメディアセンターからセットアップできます。

初めて TV チューナーをセットアップするには、以下の手順を実行します。

初めてメディアセンターを起動する場合、この手順を実行します。

デスクトップのメディアセンターアイコンをダブルクリックします。

- **高速セットアップ**を選択します。
  - **メインメニュー→タスク→設定→TV→TV 信号のセットアップ→ 地域の確認**へ進み、表示される指示に従って実行します。
  - **メインメニュー→ TV とムービー→ TV のセットアップ→ 地域の確認**へ進み、表示される指示に従って実行します。
- **カスタムセットアップ**を選択します。
  - 表示される指示に従って実行します。
  - **オプションのセットアップ**画面で、**チューナー、TV 信号、ガイドを設定**を選択します。
  - **次へ**をクリックして、地域を確認します。

TV チューナーを再セットアップするには、以下の手順を実行します。

以前メディアセンターを起動したことがある場合は、以下の手順を実行します。

1. デスクトップのメディアセンターアイコンをダブルクリックします。
2. **メインメニュー→ タスク→ 設定→ TV→ TV 信号のセットアップ→ 地域の確認**へ進みます。

5.1 オーディオ接続のセットアップ（オプション）

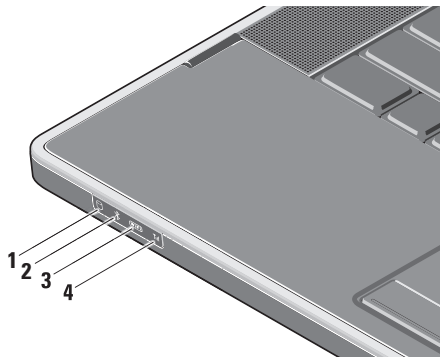
5.1 オーディオ接続をセットアップするには、以下の手順を実行します。

スタート → **コントロールパネル**→ **その他のオプション**をクリックします。**IDT Audio Control Panel** を起動します。**ジャック**タブには、3 つのコネクターアイコンがあります。以下の手順に従って、セットアップを完了します。

1. マイクのアイコンをクリックし、**デバイス：リアスピーカー**を選択し、リアスピーカーケーブルをオーディオ入力/マイクコネクターに差し込みます。
2. 中央のヘッドフォンのアイコンをクリックし、**デバイス：センター/左スピーカー**を選択し、センター/ウーファースピーカーケーブルを中央のオーディオ出力/ヘッドフォンコネクターに差し込みます。
3. 右側のヘッドフォンのアイコンをクリックし、**デバイス：フロントスピーカー**を選択し、フロントスピーカーケーブルを右側のオーディオ出力/ヘッドフォンコネクターに差し込みます。

Studio XPS ノートブックコンピューターの使い方

このコンピューターは、一目で情報がわかるインジケータ、ボタン、機能、そして、スピーディに一般タスクにアクセスできるショートカットを備えています。

デバイスステータスライト

1 **ハードドライブアクティビティライト** – コンピューターがデータの読み取りや書き込みをするときに点灯します。ライトが点滅しているときは、ハードドライブが作動しています。

注意：データの損失を防ぐため、ハードドライブアクティビティライトの点滅中は絶対にコンピューターをオフにしないでください。

2 **Bluetooth® ステータスライト（オプション）** – Bluetooth ワイヤレスが有効になると、点灯します。

ワイヤレスをオンにするには、コンピューターの電源を入れた状態で、正面のコントロールカバーのワイヤレスの記号 に軽く触れて、放します。

メモ：Bluetooth ワイヤレステクノロジーはオプション機能です。

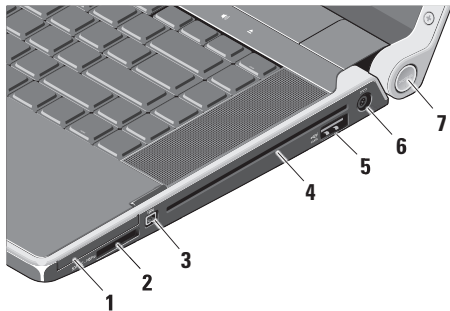
Bluetooth ワイヤレスを無効にするには、ワイヤレスのマークを押すか、デスクトップの通知領域にある Bluetooth アイコンを右クリックし、**Bluetooth ラジオの無効化** を選択します。

3 **Wi-Fi ステータスライト** – 内蔵 WLAN が有効になると点灯します。

ワイヤレスをオンにするには、コンピューターの電源を入れた状態で、正面のコントロールカバーのワイヤレスの記号 に軽く触れて、放します。

4 **WWAN ステータスライト** – WWAN が有効になると点灯します。

ワイヤレスをオンにするには、コンピューターの電源を入れた状態で、正面のコントロールカバーのワイヤレスの記号 に軽く触れて、放します。

右側の機能

1 EC **ExpressCard スロット** – 1 枚の ExpressCard をサポートします。

> **メモ：**出荷時、コンピューターの ExpressCard スロットには、プラスチックのダミーカードが取り付けられています。ダミーカードは、埃や他の異物から未使用のスロットを保護します。スロットに ExpressCard がない場合のためにダミーカードを保管しておいてください。他のコンピューターのダミーカードは適合しない場合があります。

2 SD/MMC - MS/Pro - xD

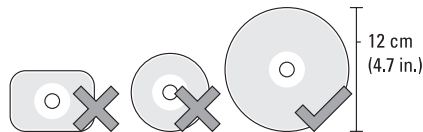
8-in-1 メディアカードリーダー – メディアメモリカードに保存されたデジタル写真、音楽、ビデオ、および書類を素早く手軽に表示、共有することができます。

- SD メモリカード
- SD 高キャパシティ (SDHC) カード
- SDIO（Secure Digital Input/Output）カード
- マルチメディアカード (MMC)
- メモリスティック
- メモリスティック PRO
- xD ピクチャカード（タイプ M、およびタイプ H）
- HD (High Density) SD

メモ：出荷時、コンピューターのメディアカードスロットには、プラスチックのダミーカードが取り付けられています。ダミーカードは、埃や他の異物から未使用のスロットを保護します。スロットにメディアカードが入っていない時のためにダミーカードを保存しておいてください。他のコンピューターのダミーカードはお使いのコンピューターには合わない可能性があります。

3 1394 **IEEE 1394 コネクター** – デジタルビデオカメラなどの高速シリアルマルチメディアデバイスに接続します。

4 **オプティカルドライブ** – 規格サイズ、および形状（12 cm）に限りますが、CD と DVD を再生、またはコピーします。ディスクに挿入する場合、プリントや文字が書かれた面が上になるようにしてください。

メモ：規格外サイズ、または形状のディスク（ミニ CD やミニ DVD など）を使用しないでください。ドライブが損傷します。

5 **eSATA/USB コンボコネクター（USB PowerShare付属）** – eSATA 対応のストレージデバイス（外付けハードドライブやオプティカルドライブなど）、または USB デバイス（マウス、キーボード、プリンター、外付けドライブ、または MP3 プレーヤー）に接続します。

このコネクターは、コンピューターの電源がオン/オフ、またはスリープモードの場合でも USB デバイスの充電に使用できます。この機能は USB 仕様を満たしていても、コンピューターの電源がオフ、またはスリープモードの場合、一部の外付け USB デバイスには対応しないことがあります。この場合、コンピューターの電源を入れてデバイスを充電してください。

メモ：USB デバイスの充電中にコンピューターがオフ、またはスリープモードになった場合は、USB デバイスを一度外し、もう一度差し込んで充電を続けてください。

メモ：USB PowerShare はバッテリーの残り寿命が 10% になると、自動的にシャットオフされます。

6 **AC アダプターコネクター** – コンピューターの電源となる AC アダプターに接続し、バッテリーを充電します。

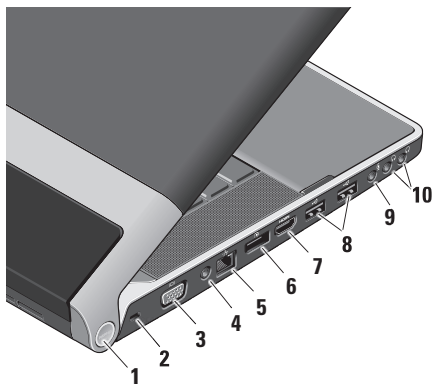
7 **電源ライト** – コンピューターの電源がオンになると、点灯します。ライトによってコンピューターの状態がわかります：

バッテリー電源：

- 白の点灯 - コンピューターはバッテリー電源で起動しています
- 橙色の点灯 - バッテリー量が低下しています
- 橙色の点滅 - バッテリー量が非常に低くなっています
- 白の点滅 - コンピューターはスリープモードです

AC アダプター：

- 白の点灯 - コンピューターはオンで、バッテリーは充電されています
- 白の点滅 - コンピューターはスタンバイモードです

左側の機能

1 **電源ライト** – コンピューターの電源がオンになると、点灯します。ライトによってコンピューターの状態がわかります：

バッテリー電源：

- 白の点灯 - コンピューターはバッテリー電源で起動しています
- 橙色の点灯 - バッテリー量が低下しています
- 橙色の点滅 - バッテリー量が非常に低くなっています
- 白の点滅 - コンピューターはスリープモードです

AC アダプター：

- 白の点灯 - コンピューターはオンで、バッテリーは充電されています
- 白の点滅 - コンピューターはスタンバイモードです

2 **セキュリティケーブルスロット -** 市販の盗難防止用品をコンピューターに取り付けることができます。

メモ：盗難防止デバイスを購入する前に、お使いのコンピューターのセキュリティケーブルスロットに対応するか確認してください。

3 **VGA コネクター** – モニター、またはプロジェクターに接続します。

4 **アンテナ入力コネクター（サポートする機種）** – MCX から外部アンテナに接続し、TV チューナーカード（オプション）で番組を視聴します。TV チューナーカードのセットアップの詳細については、12 ページの「TV チューナーをセットアップする（オプション）」を参照してください。

5 **ネットワークコネクター** – 有線ネットワーク信号を使用する場合、コンピューターをネットワーク、またはブロードバンドデバイスに接続します。

6 **DisplayPort コネクター** – 外部 DisplayPort モニターやプロジェクターをサポートするデジタルインターフェース標準コネクター。

7 **HDMI コネクター** – 5.1 オーディオ、およびビデオの信号用に TV に接続します。

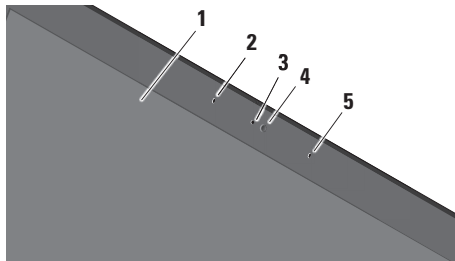
メモ：モニターと組み合わせて使用する場合、ビデオ信号のみが読み込まれます。

8 **USB コネクター（2）** – マウス、キーボード、プリンター、外部ドライブ、MP3 プレーヤーなどの USB デバイスを接続します。

9 **オーディオ入力/マイクコネクター** – マイクに接続したり、オーディオプログラムで使用する信号を入力します。

10 **オーディオ出力/ヘッドフォンコネクター（2）** – ヘッドフォン（2 本まで）に接続したり、電源の入ったスピーカーやサウンドシステムにオーディオを送信します。送信されるオーディオ信号はどちらのコネクターも同じです。

ディスプレイの機能

ディスプレイパネルにはカメラと付属のデュアルデジタルアレイマイクが付いています。

1 **ディスプレイ** – コンピューターの購入時に選択した構成によって、ディスプレイは異なります。ディスプレイの詳細については、『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

2 **左デジタルアレイマイク** – 右デジタルアレイマイクと組み合わせて、ビデオチャットやボイス録音で高品質なサウンドを実現します。

3 **カメラアクティビティライト(オプション)** – カメラがオンの場合、点灯します。

4 **カメラ** – ビデオキャプチャ、会議、およびチャット用の内蔵カメラです。コンピューター購入時の注文内容によって、カメラには高度な顔認識ソフトウェアが付属しています。

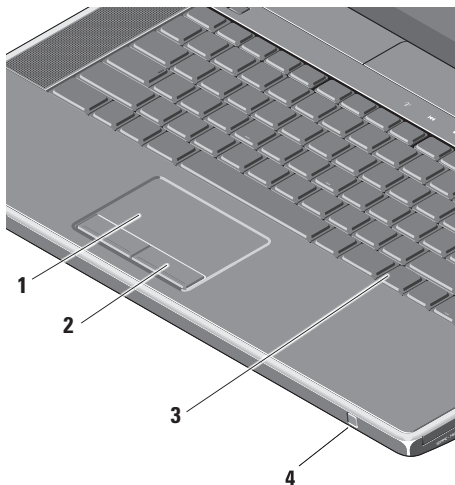
FastAccess 顔認識(オプション) – コンピューターのセキュリティを守ります。このオプションの顔認識ソフトウェアは、ユーザーがコンピューターにログインするたびに顔を記憶/認識するため、パスワードを使って手動でログインする必要がなくなります。詳細については、**スタート** → **すべてのプログラム**→ **FastAccess** を参照してください。

5 **右デジタルアレイマイク** – 左デジタルアレイマイクと組み合わせて、ビデオチャットやボイス録音で高品質なサウンドを実現します。

メディア、ワイヤレス、電源コントロール

メディア、ワイヤレス、電源コントロールを使用するには、軽く記号に触れて放してください。コントロールのシンボルが確認のため 2 秒間点灯し、すぐに消えます。

- 電源を入れる、またはスリープモードから戻る
- ワイヤレスをオンにする
- 前のトラック、またはチャプタを再生
- 停止
- 再生または一時停止
- 次のトラック、またはチャプタを再生
- 音を消す
- 音量を下げる
- 音量を上げる
- ディスクを取り出す

コンピューター本体とキーボードの機能

1 **タッチパッド** – カーソルを移動するマウス機能を実現したり、選択した項目をドラッグ・移動し、表面をタップして左クリックの操作を実行します。

円スクロールとズームをサポートします。円スクロールとズームの設定を変更するには、デスクトップの通知領域の **Dell タッチパッド**アイコンをダブルクリックします。

スクロールタブで、スクロール、または円スクロールを有効/無効に設定し、スクロールゾーン幅とスクロール速度を選択します。

ジェスチャータブで、ワンフィンガーズーム（指を上下に動かしてズームイン/ズームアウトする）、またはピンチズーム（2 本の指を離す、または近づけてズームイン/ズームアウトする）を有効/無効に設定します。

2 **タッチパッドボタン** – マウスと同じように左クリックと右クリック機能を実現します。

3 **バックライトキーボード** – バックライトキーボードは、キーの記号がすべて光り、暗い場所でも識別できるようになっています。キーボードの詳細については、『Dell テクノロジガイド』**を参照してください。**

バックライトキーボード/タッチパッド輝度設定 – <Fn> + 右矢印キーを押し、3 種類のライトモード（順番に）切り替えます。

3 種類のライトモードは以下の通りです：

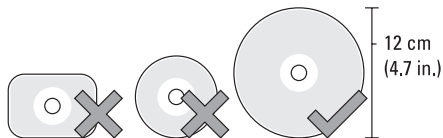
a. キーボード/タッチパッド輝度フル（デフォルト設定）

b. ライトなし

c. キーボード/タッチパッド輝度ハーフ

4 **コンシューマー IR** – 一部のソフトウェアアプリケーションを Dell Travel Remote（使用していない場合は ExpressCard スロットに保存できるオプションデバイス）でコントロール可能にします。

オプティカルドライブの使い方

注意：規格外サイズ、または形状のディスク（ミニ CD やミニ-DVD など）を使用しないでください。ドライブが損傷します。

メモ： CD や DVD を再生、または録音/録画している場合、コンピューターを動かさないでください。

ディスクスロットの中央にラベル側を上にしてディスクを置き、スロットに静かに押し入れてください。自動的にディスクがドライブに入り、コンテンツの読み込みを開始します。

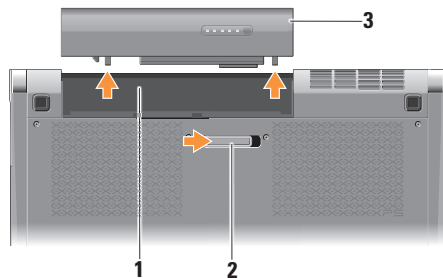
ドライブからディスクを取り出す場合は、静かにイジェクトコントロールにタッチしてください。⏏ ディスクを取り出す前に、動作確認のため、コントロールが数秒間点滅します。

バッテリーの取り外しと取り付け

警告：不適切なバッテリーを使用すると、火災または爆発を引き起こす可能性があります。このコンピューターには Dell で購入したバッテリー以外使用しないでください。他のコンピューター用のバッテリーを使用しないでください。

警告：バッテリーを取り外す前にコンピューターをシャットダウンし、外部ケーブルを引き抜いてください（AC アダプターを含む）。

バッテリーを取り外すには、次の手順を実行します。

1. コンピューターをシャットダウンし、裏返します。
2. バッテリーリリースラッチをコンピューターの側面に向かってスライドさせます。
3. バッテリーをスライドさせながら、取り出します。

1	バッテリーベイ
2	バッテリーリリースラッチ
3	バッテリー

バッテリーを取り付けるには、バッテリーが所定の位置でカチッと収まるまでベイにスライドさせます。

ソフトウェア機能

メモ：本セクションに記載する機能の詳細については、ハードドライブの『Dell テクノロジガイド』または **support.dell.com** を参照してください。

制作と通信

コンピューターを使用してプレゼンテーション、パンフレット、挨拶状、チラシ、スプレッドシートなど様々な書類を作成できます。コンピューターにインストールしているアプリケーションによっては、デジタル写真やイメージを編集/表示することもできます。コンピューターにインストールされているソフトウェアについては購入内容を確認してください。

インターネットに接続すれば、ウェブサイトにアクセスしたり、電子メールアカウントをセットアップしたり、ファイルをアップロード/ダウンロードすることができます。

エンターテイメントとマルチメディア

コンピューターを使用して、ビデオを視聴する、ゲームをプレイする、オリジナル CD を作成する、音楽やインターネットラジオ局を聞くなど、様々なエンターテインメントを楽しむこともできます。オプティカルディスクドライブは CD や DVD など様々なディスクメディア形式をサポートしています。

デジタルカメラや携帯電話などのポータブルデバイスから写真やビデオファイルをダウンロード、またはコピーすることもできます。オプションのソフトウェアアプリケーションで音楽やビデオのファイルを整理/作成し、ディスクに記録したり、MP3 プレーヤーや携帯エンターテイメントデバイスなどポータブル製品に保存したり、TV やプロジェクタ、ホームシアター設備で直接再生/表示することもできます。

Dell Dock

Dell Dock は、よく使うアプリケーション、ファイル、フォルダーに簡単にアクセスできるよう整理したアイコンのグループのことです。Dock は次の手順でカスタマイズできます。

- アイコンを追加、または削除する
- 関連性のあるアイコンをカテゴリにまとめる
- Dock の色や場所を変更する
- アイコンの動作を変更する

カテゴリを追加する

1. Dock を右クリックし、**追加→ カテゴリ**をクリックします。**カテゴリの追加/編集**ウィンドウが表示されます。
2. **タイトル**フィールドにカテゴリのタイトルを入力します。
3. **イメージを選択：**ボックスからカテゴリのアイコンを 選択します。
4. **保存**をクリックします。

アイコンを追加する

Dock、またはカテゴリにアイコンをドラッグアンドドロップします。

カテゴリ、またはアイコンを削除する

1. Dock のカテゴリ、またはアイコンで右クリックし、**ショートカットを削除**、または**カテゴリを削除**をクリックします。
2. 画面に表示される指示に従って操作します。

Dock をカスタマイズする

1. Dockを右クリックして、**詳細設定...**をクリックします。
2. 好きなオプションを選択して、Dockをカスタマイズします。

Dell DataSafe Online Backup

メモ：Dell DataSafe Online が使用できない地域もあります。

メモ：高速アップロード/ダウンロードには、ブロードバンド接続の使用をおすすめします。

Dell DataSafe Online は、盗難、火災、自然災害などの壊滅的事故からデータや重要なファイルを守る自動バックアップ、および回復サービスです。パスワード保護されたアカウントでサービスにアクセスできます。

詳細については、**delldatasafe.com** にアクセスしてください。

バックアップをスケジュール設定するには、以下の手順を実行します。

1. タスクバーで、Dell DataSafe Online アイコンを ダブルクリックします。
2. 画面に表示される指示に従ってください。

トラブルの解決

本セクションではコンピューターのトラブルシューティングに関する情報を記載します。以下のガイドラインでも問題が解決できない場合、37 ページの「サポートツールの使い方」、または60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

⚠ **警告：コンピューターのカバーは、必ず適切なトレーニングを受けたサービス担当員が取り外してください。高度なサービスとトラブルシューティングについては、『サービスマニュアル』(support.dell.com)を参照してください。**

ネットワークの問題

ワイヤレス接続

ネットワーク接続が失われた場合

- ワイヤレスボタンを誤って押してしまい、ワイヤレス接続が無効になっている可能性があります。ワイヤレスをオンにするには、コンピューターの電源を入れた状態で、正面のコントロールカバーのワイヤレスの記号 に軽く触れて、放します。ワイヤレス LAN は、タスクバーの Dell **ワイヤレス WLAN カードユーティリティ**で管理できます。また、コントロールパネルの Windows **ワイヤレスネットワーク接続**でもワイヤレス LAN を管理することができます。
- 干渉により、ワイヤレス接続が遮断または中断している可能性があります。コンピューターをワイヤレスルーターの近くに移動します。

有線接続

有線接続が失われた場合

- ケーブルがゆるんでいるか、損傷を受けています。
- ネットワークケーブルの両端が接続されているか調べます。もし可能な場合は別のネットワークケーブルを試します。

内蔵ネットワークコネクターの通信状態ライトをチェックすることにより、接続の状態と通信状態を判断することができます。

- 緑色 — 10 Mbps のネットワークとコンピューターが正しく接続されていることを示します。
- 橙色 — 100 Mbps のネットワークとコンピューターが正しく接続されていることを示します。
- 黄色 — 1000 Mbps ネットワークとコンピューター間の接続が良好であることを示します。
- 消灯 — ネットワークとの物理的な接続が検知されていません。

メモ：ネットワークコネクターの通信状態ライトは有線ケーブル接続のみに適用されます。ワイヤレス接続の場合は、通信状態ライトはステータスを表示しません。

電源の問題

ヒンジの電源/バッテリーライトは以下の情報を示します。

バッテリー電源：

- 白の点灯 - コンピューターはバッテリー電源で起動しています
- 橙色の点灯 - バッテリー量が低下しています
- 橙色の点滅 - バッテリー量が非常に低くなっています

AC アダプタの場合：

- 白の点灯 - コンピューターはオンで、バッテリーは充電されています
- 白の点滅 - コンピューターはスタンバイモードです

電源ライトが消灯している場合 — コンピューターの電源が切れているか、電力が供給されていません。

- AC アダプターを取り外し、バッテリー電源だけでコンピューターの電源を入れてみてください。
- バッテリーを取り外し、AC　アダプターだけでコンピューターの電源を入れてみてください。
- AC アダプターケーブルの両端の接続状態を確認します。AC アダプターのライトが点灯していることを確認します。ライトが点灯していない場合、AC アダプターを別のコンセントに差し込んでみてください。

電源ライトが白色に点灯し、コンピューターが応答しない場合 — ディスプレイが応答していないことを示します。電源が切れるまで電源ボタンを押し、再度電源を入れます。問題が解決しない場合は、**support.dell.com** の『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

電源ライトが白色に点滅している場合 — コンピューターはスタンバイモードに入っています。キーボードのキーを押すか、タッチパッドのポインタ、または接続したマウスを動かすか、または電源ボタンを押して通常の動作状態に戻します。

コンピューターの受信を妨げる障害が発生した場合 — 不要な信号により他の信号が妨害、またはブロックされ、障害が発生しています。電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウスの延長ケーブルが使用されている
- 電源タップに接続されているデバイスが多すぎる
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている

メモリの問題

その他の問題が発生する場合 —

- メモリモジュールがコンピューターと互換性があるかどうか確認してください。お使いのコンピューターは、DDR3 メモリをサポートしています。お使いのコンピューターでサポートされているメモリの種類については、64 ページの「基本仕様」 を参照してください。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（41 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。
- メモリモジュールを取り付けなおして（**support.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、お使いのコンピューターがメモリと正常に通信しているか確認します。

フリーズおよびソフトウェアの問題

コンピューターが起動しない — 電源ケーブルがコンピューターとコンセントにしっかりと装着されていることを確認してください。

プログラムが応答しなくなった — プログラムを終了します。

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **アプリケーション**をクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムをクリックします。
4. **タスクの終了**をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする — ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

メモ：通常、ソフトウェアのインストール手順は、マニュアル、またはディスク（CD または DVD)に記載されています。

コンピューターが応答しない、または画面が単色の青になる —

△ **注意：オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。**

コンピューターの電源を切ります。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピューターが応答しない場合、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを 8～10 秒以上押し続け、コンピューターを再起動します。

プログラムが旧バージョンの Microsoft® Windows® オペレーティングシステム用に設計されている場合 —

プログラム互換性ウィザードを実行します。プログラム互換性ウィザードは、旧バージョンの Microsoft Windows オペレーティングシステムに近い環境で動作するようプログラムを設定します。

Windows® 7

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **プログラム**→ **旧バージョンの Windows 用プログラムを起動**をクリックします。
2. ウェルカム画面で、**次へ** をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従って操作します。

Windows Vista®

1. **スタート** → **コントロール パネル**→ **プログラム**→ **古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用**をクリックします。
2. ウェルカム画面で、**次へ** をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従って操作します。

その他のソフトウェアに問題がある場合 —

- すぐにファイルのバックアップを作成します。
- ウィルススキャンプログラムでコンピューターをチェックします。
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、**スタート** メニューからコンピューターをシャットダウンします

- トラブルシューティングについて、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます。
  - プログラムがお使いのコンピューターにインストールされているオペレーティングシステムに対応しているか確認します。
  - コンピューターがソフトウェアの実行に必要な最小ハードウェア要件を満たしているか確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
  - プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
  - デバイスドライバーとプログラムの間にコンフリクトが発生していないか確認します。
  - 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。
  - トラブルシューティングの際に参考になるので、表示されたすべてのエラーメッセージを書いてください。

サポートツールの使い方

デルサポートセンター

デルサポートセンターは、お客様に必要なサービス、サポートおよびシステム特有の情報を見つけるお手伝いをします。

アプリケーションを起動するには、タスクバーの アイコンをクリックします。

デルサポートセンターお使いのコンピューターの機種番号、サービスタグ、エクスプレスサービスコード、サービスの問い合わせ先情報が表示されます。

デルサポートセンターホームページには、次の項目にアクセスするリンクが記載されています。

セルフヘルプ（トラブルシューティング、セキュリティ、システムパフォーマンス、ネットワーク/インターネット、バックアップ/リカバリ、および Windows オペレーティングシステム）

警告（テクニカルサポートによるお使いのコンピューターに関する警告）

Dell によるサポート（DellConnect™ によるテクニカルサポート、カスタマーサービス、トレーニングおよびチュートリアル、Solution Station によるハウツーヘルプ、および PC CheckUp によるオンラインスキャン）

お使いのシステムについて（システムマニュアル、保証情報、システム情報、アップグレードとアクセサリ）

デルサポートセンターおよび利用できるサポートツールの詳細に関しては、**support.dell.com** の**サービスタブ**をクリックしてください。

My Dell Downloads

メモ：My DELL Downloads が使用できない地域もあります。

新しいコンピュータに標準装備されているソフトウェアには、バックアップ CD、または DVD が含まれていない場合があります。このソフトウェアが My DELL Downloads で手に入るようになりました。このウェブサイトから再インストール用ソフトウェアをダウンロードしたり、自分用のバックアップメディアを作成することができます。

My DELL Downloads を登録し、使用するには、次ぎの手順を実行します。

1. **downloadstore.dell.com/media** にアクセスします。
2. 画面に表示される指示に従って登録を完了し、ソフトウェアをダウンロードします。

今後のことを考えて、ソフトウェアを再インストール、またはバックアップメディアを作成します。

システムメッセージ

コンピューターに問題、またはエラーが発生した場合、原因と問題解決に必要な操作を見つけるのに役立つシステムメッセージが表示されます。

メモ：受け取ったメッセージが以下の例にない場合は、メッセージが表示された際に実行していた OS またはプログラムのマニュアルを参照してください。または、デルサポートサイト（**support.dell.com**）の『Dell テクノロジガイド』、または 60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

警告!このシステムの前回の起動時に、チェックポイント [nnnn] で障害が発生しました。問題を解決するため、このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートに問い合わせてください — 同じエラーによって、コンピュータは 3 回連続して起動ルーチンを終了できませんでした（60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

CMOS チェックサムエラー — マザーボードに障害が発生しているか、または RTC バッテリーが低下している可能性があります。バッテリーを交換してください。**support.dell.com** の『サービスマニュアル』、または 60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

CPU ファンエラー — CPU ファンが故障しました。CPU ファンを交換してください。**support.dell.com** の『サービスマニュアル』 を参照してください。

ハードディスク（HDD）ドライブのエラー — HDD POST の際にハードディスクドライブにエラーが発生した可能性があります（60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

ハードディスクドライブの読み込みエラー— HDD 起動テストの際にハードドライブにエラーが発生した可能性があります。60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

キーボードのエラー — キーボードの故障、またはケーブルがしっかり装着されていません。キーボードケーブルが接続されていることを確認してください。キーボードの故障の場合は、交換してください。**support.dell.com**の『サービスマニュアル』 を参照してください。

起動デバイスがありません — ハードドライブに起動可能なパーティションが存在しないか、ハードドライブケーブルがしっかり装着されていないか、起動可能デバイスが存在しません。

- ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルがドライブに適切に取り付けられていて、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいかを確認します（デルサポートサイト（**support.dell.com**）の『Dell テクノロジガイド』を参照）。

タイマチック割り込み信号がありません — システム基板上のチップが誤動作しているか、またはシステム基板障害の可能性があります（60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

USB 過電流エラー — USB デバイスを取り外してください。USB デバイスを正常に動作させるには電力が不足しています。外部電源を使用して USB デバイスに接続するか、USB ケーブルが 2 本ある場合は、2 本とも接続してください。

メモ - ハードドライブの自己監視システムで、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルでは定期的にデータのバックアップをとることをお勧めしています。範囲外のパラメーターは、潜在的なハードディスクドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります—S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブ障害の可能性があります。この機能は BIOS 設定で有効または無効にできます（60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ハードウェアに関するトラブルシューティング

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違って設定されている場合は、**ハードウェアに関するトラブルシューティング**を使用して非互換性を解決することができます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

1. **スタート** →**ヘルプとサポート**をクリックします。
2. 検索フィールドで、**ハードウェアに関するトラブルシューティング**と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3. 検索結果のうち、問題に最も関連性のあるオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

コンピューターに問題が発生した場合、テクニカルサポートに問い合わせる前に、34 ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

メモ：Dell Diagnostics（診断）プログラムは Dell コンピューター上でのみ機能します。

メモ：『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、同梱されていないコンピューターもあります。

テストしたいデバイスがシステムセットアッププログラムに表示されており、アクティブであることを確認してください。POST (Power On Self Test) の間に <F2> を押し、セットアップ（BIOS）ユーティリティを起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを、ハードディスクドライブまたはお使いのコンピューターに付属する『Drivers and Utilities』メディアから起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードドライブから起動する場合

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードドライブの診断ユーティリティ用隠しパーティションに格納されています。

メモ：コンピューターに画面が表示されない場合は、デルに問い合わせてください（60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

1. 正常に動作することを確認済みのコンセントにコンピューターを接続します。
2. コンピューターの電源を入れます（または再起動）。

3. DELL™ ロゴが表示されたら、すぐに <F12> キーを押します。起動メニューから **Diagnostics**（診断）を選択し、<Enter> を押します。この操作によって、PSA（Pre-boot Self Assessment）が呼び出される場合もあります。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンして、再度実行します。

メモ：診断ユーティリティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、『Drivers and Utilities』ディスクから Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

PSA が呼び出された場合、次の手順を実行します。

a. PSA がテストを実行します。

b. PSA が問題なく完了したら、次のようなメッセージが表示されます："No problems have been found with this system so far. Do you want to run the remaining memory tests? This will take about 30 minutes or more. Do you want to continue? (Recommended)."（「現在のところ、このシステムには問題は見つかりませんでした。残りのメモリテストも実行しますか？このテストには 30 分以上、時間がかかります。続行しますか？（推奨）。」）

c. メモリの問題が発生する場合は <y>、それ以外の場合は <n> を押します。次のようなメッセージが表示されます："Booting Dell Diagnostic Utility Partition. Press any key to continue."（「Dell Diagnostic（診断）ユーティリティパーティションを起動しています。任意のキーを押して、続行してください。」）

d. 任意のキーを押して **Choose An Option**（オプシ ョンの選択）ウィンドウに移動します。

PSA が呼び出されない場合、次の手順を実行します。

任意のキーを押して、ハードドライブ上の診断プログラムユーティリティパーティションから Dell Diagnostics（診断）プログラムを起動し、**Choose An Option**（オプション の選択）ウィンドウに移動します。

4. 実行するテストを選択します。
5. テスト実行中に問題が検出された場合、エラーコードと問題の説明を示すメッセージが表示されます。エラーコードと問題の内容を書き留めておき、デルに問い合わせてください（60 ページの『デルへのお問い合わせ』を参照）。

メモ：お使いのコンピューターのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。デルに問い合わせる際、サービスタグがあれば、お使いのコンピューターを識別することができます。

6. テストが完了したら、テスト画面を閉じて **Choose An Option**（オプション の選択）ウィンドウに戻ります。
7. Dell Diagnostics（診断）プログラムを終了してコンピューターを再起動するには、**終了**（Exit）をクリックします。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを『Drivers and Utilities』ディスクから起動する場合

メモ：『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、同梱されていないコンピューターもあります。

1. 『Drivers and Utilities』ディスクを挿入します。
2. コンピューターをシャットダウンして、再起動します。DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンして、再度実行します。

メモ：次の手順では、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時から、コンピューターはセットアッププログラムで指定されたデバイスに従って起動します。

3. 起動デバイスの一覧が表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して、<Enter> を押します。
4. 表示されるメニューから **Boot from CD-ROM**（CD から起動）オプションを選択して、<Enter> キーを押します。
5. 1 を入力してメニューを開始し、<Enter>を押して続行します。
6. 番号付きの一覧から **Run the 32 Bit Dell Diagnostics**（32 ビット Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行）を選択します。複数のバージョンが表示されている場合、お使いのコンピューターに適切なバージョンを選びます。
7. 実行するテストを選択します。
8. テスト実行中に問題が検出された場合、エラーコードと問題の説明を示すメッセージが表示されます。エラーコードと問題の内容を書き留めておき、デルに問い合わせてください（60 ページの『デルへのお問い合わせ』を参照）。

メモ：お使いのコンピューターのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。デルに問い合わせる際、サービスタグがあれば、お使いのコンピューターを識別することができます。

9. テストが完了したら、テスト画面を閉じて **Choose An Option**（オプションの選択）ウィンドウに戻ります。
10. Dell Diagnostics（診断）プログラムを終了してコンピューターを再起動するには、**終了**（Exit）をクリックします。
11. 『Drivers and Utilities』ディスクを挿入します。

オペレーティングシステムの復元

以下のいずれかのオプションにより、オペレーティングシステムを復元することができます。

注意：Dell Factory Image Restore またはオペレーティングシステムディスクを使用すると、コンピューターのデータがすべて永久に削除されてしまいます。できる限り、これらのオプションを使用する前にデータファイルをバックアップするようにしてください。

オプション	使用するケース
システムの復元	第一の解決策として
Dell DataSafe Local Backup	システムの復元で問題が解決しない場合
システムリカバリディスク	オペレーティングシステムの不良によって、システムの復元と DataSafe Local Backup が使用できない場合 新たに取り付けたハードドライブを出荷時設定に戻す場合
Dell Factory Image Restore	コンピューターを購入した当時の動作状態に戻します
オペレーティングシステムディスク	オペレーティングシステムのみをコンピューターに再インストールします

メモ：『オペレーティングシステム』ディスクはオプションなので、同梱されていないコンピューターもあります。

システムの復元

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピューターが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows オペレーティングシステムのシステムの復元オプションを使用して、コンピューターを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元オプションによってコンピューターに加えられた変更は、完全に元の状態に戻すことができます。

注意：データファイルの定期的なバックアップを行ってください。システムの復元は、データファイルの変更を監視したり、データファイルを復元したりしません。

システムの復元の開始

1. **スタート**をクリックします をクリックします。
2. 検索ボックスで、システムの復元と入力し、<Enter> キーを押します。

メモ：ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示される場合があります。コンピューターの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、目的の操作を行うために管理者に連絡します。

3. **次へ**をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決されない場合、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。

最後のシステムの復元の取り消し

メモ：最後に行ったシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してください。システムの復元が完了するまで、ファイルまたはプログラムを変更したり、開いたり、削除しないでください。

1. **スタート** をクリックします。
2. 検索ボックスで、システムの復元と入力し、<Enter> キーを押します。
3. **システムの復元の取り消し**をクリックして、**次へ** をクリックします。

Dell DataSafe Local Backup

注意：Dell DataSafe Local Backup を使用すると、コンピューターを購入後にインストールしたプログラムやドライバーがすべて永久に削除されてしまいます。Dell DataSafe Local Backup を使用する前に、コンピューターに必要なアプリケーションについては、バックアップメディアを用意してください。Dell DataSafe Local Backup は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

注意：Dell Datasafe Local Backup はコンピューターのデータファイルを維持するよう作られていますが、Dell DataSafe Local Backup を使用する前にデータファイルをバックアップすることをおすすめします。

メモ：地域によっては、Dell DataSafe Local Backup が利用できない場合もあります。

メモ：お使いのコンピューターで Dell DataSafe Local Backup が使用できない場合は、Dell Factory Image Restore（51 ページの「Dell Factory Image Restore」を参照）を使用してください。

Dell DataSafe Local Backup では、データファイルを残したまま、お使いのハードドライブをコンピューターの工場出荷時の動作状態に復元することができます。

Dell DataSafe Local Backup では以下の項目が可能です：

- コンピューターをバックアップして、初期の動作状態に復元する
- システムリカバリディスクを作成する

Dell DataSafe Local Backup Basic

データファイルを維持したまま、出荷状態に戻すには、以下の手順を実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. コンピューターに接続しているデバイス（USB ドライブやプリンターなど）をすべて取り外し、新たに追加した内部ハードウェアがあれば、取り外します。

メモ：AC アダプターを取り外さないでください。

3. コンピューターの電源を入れます。
4. Dell™ のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Advanced Boot Options** ウィンドウにアクセスします。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンして、再度実行します。

5. **コンピューターの修復**を選択します。
6. **システムリカバリオプション**から**Dell DataSafe Restore と Emergency Backup** を選択し、画面に表示される指示に従って操作します。

メモ：復元プロセスの時間は1時間、もしくはそれ以上で、復元するデータの量によって異なります。

メモ：詳細については、Dell サポートウェブサイト（**support.dell.com**）のナリ ッジベースの記事 353560 を参照してく ださい。

Dell DataSafe Local Backup Professional へのアップグレード

メモ：購入時に注文していれば、Dell DataSafe Local Backup Professional はコンピューターにインストールされています。

Dell DataSafe Local Backup Professional では以下のような操作が可能です。

- ファイルの種類によってコンピューターをバックアップして、復元する
- ローカルのストレージデバイスにファイルをバックアップする
- 自動バックアップをスケジュール設定する

Dell DataSafe Local Backup Professional にアップグレードするには、以下の手順を実行します。

1. タスクバーで、Dell DataSafe Local Backup アイコン をダブルクリックします。
2. **今すぐアップグレード！**をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従ってアップグレードを完了します。

システムリカバリディスク

注意：システムリカバリディスクはコンピューターのデータファイルを維持するよう作られていますが、システムリカバリディスクを使用する前にデータファイルをバックアップすることをおすすめします。

Dell DataSafe Local Backup で作成したシステムリカバリディスクでは、データファイルを残したまま、お使いのハードドライブをコンピューターの工場出荷時の動作状態に復元することができます。

次のような場合、システムリカバリディスクを使用します：

- オペレーティングシステムの不良によって、コンピューターにインストールされている復元オプションを使用できない場合。
- ハードドライブの不良によって、データを回復できない場合。

システムリカバリディスクでコンピューターを出荷時設定に復元するには、以下の手順を実行します：

1. システムリカバリディスク、または USB キーを挿入して、コンピューターを再起動します。
2. DELL™ ロゴが表示されたら、すぐに <F12> キーを押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンして、再度実行します。

3. 一覧から適切な起動デバイスを選択して、<Enter> を押します。
4. 画面の手順に従ってリカバリプロセスを完了します。

Dell Factory Image Restore

△ **注意：Dell Factory Image Restore を使用すると、ハードディスクドライブのすべてのデータは永久に削除され、コンピューターを受け取った後にインストールされたすべてのアプリケーションプログラムやドライバーも削除されます。できる限り、これらのオプションを使用する前にデータをバックアップするようにしてください。Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。**

メモ：Dell Factory Image Restore は、国またはコンピューターによってはご利用になれない場合があります。

メモ：お使いのコンピューターで Dell Factory Image Restore が使用できない場合は、Dell DataSafe Local Backup（47 ページの「Dell DataSafe Local Backup」を参照）を使用してください。

Dell Factory Image Resotre は、オペレーティングシステムを復元するための最終手段としてのみ使用してください。このオプションにより、ハードディスクドライブはコンピューターの工場出荷時の動作状態に戻ります。コンピューターを受け取った後に追加したプログラムまたはファイル（データファイルを含む）はすべて、ハードドライブから永久に削除されます。データファイルには、コンピューター上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。可能であれば、Factory Image Restore を使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

Dell Factory Image Restore を起動する

1. コンピューターの電源を入れます。
2. Dell のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Advanced Boot Options**（高度な起動オプション）ウィンドウにアクセスします。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンして、再度実行します。

3. **コンピューターの修復**を選択します。

   システム回復オプションウィンドウが表示されます。

4. キーボードレイアウトを選択して、**次へ**をクリックします。

5. 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするには、**ユーザー名**フィールドで administrator と入力し、**OK** をクリックします。

6. **Dell Factory Image Restore** をクリックします。**Dell Factory Image Restore** ウェルカム画面が表示されます。

メモ：使用する構成によっては、**Dell Factory Tools**、**Dell Factory Image Restore** の順番で選択しなければならない場合もあります。

7. **次へ**をクリックします。**Confirm Data Deletion**（データ削除の確認）画面が表示されます。

メモ：Factory Image Restore の作業を続けたくない場合は、Cancel（キャンセル）をクリックします。

8. ハードドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスを選択し、**Next**（次へ）をクリックします。

   復元処理が開始します。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。オペレーティングシステムおよび工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。

9. **Finish**（完了）をクリックして、システムを再起動します。

困ったときは

コンピューターに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を完了します。

1. コンピューターで発生している問題に関する情報および手順については、31 ページの「問題の解決」を参照してください。
2. Dell Diagnostics の実行手順については、41 ページの「Dell Diagnostics」を参照してください。
3. 59 ページの「診断チェックリスト」を記入してください。
4. インストールとトラブルシューティングの手順については、**support.dell.com**でデルの広範囲なオンラインサービスをご利用ください。オンラインのデルサポートの一覧については、55 ページの「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの操作でも問題が解決しない場合、58 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に 60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ：デルサポートへお問い合わせになる場合は、コンピューターの電源を入れ、操作できる状態で電話をおかけください。サポート担当者がコンピューターでの操作をお願いすることがあります。

メモ：デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダーを開き、**エクスプレスサービスコード**アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

メモ： 以下のサービスは、アメリカ以外ではご利用になれないこともあります。サービスに関する情報は、最寄りのデルへお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell 製品に関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはコンピュータによる診断に基づいて、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、58 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.dell.com** を参照してください。

DellConnect™

DellConnect はシンプルで使いやすいオンラインアクセスツールで、デルのサービスおよびサポートがブロードバンド接続を通じてコンピューターにアクセスし、問題の診断と修復を行います。詳細については、**support.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

- **www.dell.com**
- **www.dell.com/ap**（アジア太平洋地域のみ）
- **www.dell.com/jp**（日本のみ）
- **www.euro.dell.com**（欧州のみ）
- **www.dell.com/la**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）
- **www.dell.ca**（カナダのみ）

デルサポートへのアクセスには、次の Web サイトおよび E メールアドレスをご利用ください。

デルサポートサイト

- **support.dell.com**
- **support.jp.dell.com**（日本のみ）
- **support.euro.dell.com**（欧州のみ）

デルサポートの E メールアドレス

- **mobile_support@us.dell.com**
- **support@us.dell.com**
- **la-techsupport@dell.com**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国のみ）
- **apsupport@dell.com**（アジア / 太平洋諸国のみ）

デルのマーケティングおよびセールスの E メールアドレス

- **apmarketing@dell.com**（アジア / 太平洋諸国のみ）
- **sales_canada@dell.com**（カナダのみ）

Anonymous file transfer protocol（FTP）

- **ftp.dell.com**

  ログインユーザー名。anonymous。パスワードには E メールアドレスを入力してください。

24 時間納期情報案内サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。注文でトラブルが発生した場合の問い合わせ先電話番号は、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

欠品、納品の誤り、請求書の誤りなどの注文に関して問題がある場合は、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。お住まいの地域で利用できる電話番号については、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com** をご覧ください。お住まいの地域で利用できる電話番号、または営業担当に問い合わせる場合は、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品

『「こまった」ときのDELLパソコンQ&A』をご覧ください。

メモ：デルに商品を返品する前に、ハードドライブやその他のストレージデバイスに保存しているデータを必ずバックアップしてください。すべての機密情報、専有情報、個人情報を削除し、CD　やメディアカードなどのリムーバブルメディアを取り外してください。デルは、これらの機密情報、専有情報、個人情報については一切責任を負いません。データの損失や損傷、リムーバブルメディアの損失や損傷に関する責任はお客様に帰するものとします。

1. デルにお電話いただき、担当者がお知らせする返品番号を箱の外側に明記してください。お住まいの地域で利用できる電話番号については、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
2. 請求書のコピーおよび返品の理由を説明した書面を箱に入れます。
3. 実行したテストと Dell Diagnostics（診断）プログラム（59 ページの「診断チェックリスト」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した　Diagnostics（診断）チェックリスト（41 ページの「Dell Diagnostics」を参照）のコピーを同梱してください。
4. 返品して返金を受ける場合には、返品される品目とともにすべてのアクセサリ（電源ケーブル、ソフトウェア、マニュアル等々）を同梱してください。

5. 返品一式は出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

メモ：送料はお客様のご負担となります。また、お客様には返品する製品を保証する責任があり、デルへの搬送中に紛失する恐れも想定されます。着払いの荷物は受領できませんので、予めご了承ください。

メモ：上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ：お電話の際には、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、スタッフが（コンピューターの底部にある）サービスタグナンバーをお訊ねする場合もございます。

必ず Diagnostics（診断）チェックリストに記入してください。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピューターの近くから電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピューター自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。システムのマニュアルがあることを確認してください。

診断チェックリスト

- 名前：
- 日付：
- 住所：
- 電話番号：
- サービスタグナンバー（コンピューター背面または底面のバーコードの番号）：
- エクスプレスサービスコード：
- 返品番号（デルサポート担当者から通知された場合）：
- オペレーティングシステムとバージョン：
- 周辺機器：
- 拡張カード：
- ネットワークに接続されていますか? はい/いいえ
- ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプター：
- プログラムとバージョン：

オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、コンピューターの起動ファイルの内容を確認してください。コンピューターにプリンターを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

- エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics（診断）コード：
- 問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL（800-999-3355）までお電話ください。

メモ：インターネット接続の環境にない場合は、納品書、出荷伝票、請求書、または Dell 製品カタログに記載されている連絡先をご利用ください。

デルでは、複数のオンラインと、電話ベースのサポートおよびサービスオプションを用意しています。利用できる手段は国や製品により異なる場合があります。また地域によっては一部のサービスが受けられない場合もあります。

セールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスへのお問い合わせは、次の手順を実行してください。

1. **support.dell.com/contactdell**をご覧ください。
2. ページの下にある国・地域の選択ドロップダウンメニューで、お住まいの国/地域を確認します。
3. 目的のサービスまたはサポートを選択します。
4. 自分に最も適したデルへの問い合わせ方法を選んでください。

情報およびリソース詳細

こんな時は、	こちらを参照してください。
オペレーティングシステムを再インストールしたい	50 ページの「システムの復元」を参照してください。
コンピューターの診断プログラムを実行したい	41 ページの「Dell Diagnostics」
システムソフトウェアを再インストールしたい	38 ページの「Dell Diagnostics」
Microsoft® Windows® オペレーティングシステムと機能に関する詳細を知りたい	**support.dell.com**
新しい、あるいは追加のメモリ、または新しいハードドライブ付きでコンピューターをアップグレードしたい 磨耗、あるいは損傷したパーツを再インストール、または交換したい	**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』。 **メモ：**一部の国では、コンピューターの部品を開けたり、交換すると、保証が無効になる場合があります。コンピューター内部の作業を行う前に保証と返品について確認してください。

こんな時は、	こちらを参照してください。
使用しているコンピューターにとって安全で最適な方法を見つけたい 保証情報、使用条件（米国のみ）、安全に関する注意事項、認可機関情報、人間工学に関する情報、エンドユーザーライセンス契約書を確認したい	お使いのコンピューターに同梱の安全上の注意と規制に関する書類、および Regulatory Compliance ホームページ（**www.dell.com/regulatory_compliance**）参照。
サービスタグ / エクスプレスサービスコードを見つけたい — **support.dell.com** またはテクニカルサポートにお問い合わせの際、コンピューターを識別するサービスタグが必要です	コンピューターの背面 **Dell Support Center**。**Dell Support Center** を起動するには、タスクバーの アイコンをクリックします

こんな時は、	こちらを参照してください。
ドライバー、ダウンロード、「お読みください」ファイルを見つけたい	**support.dell.com**
テクニカルサポートと製品ヘルプにアクセスしたい	
新たに注文した商品の配送状況について調べたい	
一般的な質問に対する解決策や回答を見つけたい	
コンピューターの技術的変更に関する最新のアップデートや、技術者または専門知識を持つユーザーを対象とした高度な技術資料を参照したい	

基本仕様

本セクションは、コンピューターのセットアップやアップグレード、ドライバのアップグレードに必要な基本情報を記載しています。

メモ：地域により内容が異なる場合があります。コンピューターの設定に関する詳細については、**スタート** → **ヘルプとサポート**をクリックし、コンピューターに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

システムのモデル

Studio XPS 1640/1645/1647

プロセッサー

タイプ

Studio XPS 1640	Intel® Core™ 2 Duo
Studio XPS 1645	Intel Core i7
Studio XPS 1647	Intel Core i3 Intel Core i5 Intel Core i7

プロセッサー

L2 キャッシュ

Studio XPS 1640	3 MB または 6 MB

L3 キャッシュ

Studio XPS 1645	6 MB または 8 MB
Studio XPS 1647	2 MB、3 MB、または 4 MB

外付けバスの周波数

Studio XPS 1640	800/1066 MHz
Studio XPS 1645/1647	100 Mhz (1 GB/秒)

コンピューター情報

システムチップセット	
Studio XPS 1640	Intel PM45
Studio XPS 1645/1647	Intel PM55
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	デュアルチャネル（2）64 ビットバス
グラフィックスバス	PCI-E X16
PCI バス	32 ビット
プロセッサーアドレスバス幅	32 ビット
フラッシュ EPROM	
Studio XPS 1640	16 Mbit
Studio XPS 1645/1647	32 Mbit

メモリ

コネクター	内部アクセス用 SO-DIMM ソケット x 2
メモリ容量	512 MB、1 GB、および 2 GB
メモリのタイプ	
Studio XPS 1640/1647	1066 MHz DDR3 SO-DIMM
Studio XPS 1645	1333 MHz DDR3 SO-DIMM
可能なメモリ構成	
Studio XPS 1640	1 GB、2 GB、3 GB、および 4 GB
Studio XPS 1645/1647	1 GB、2 GB、3 GB、4 GB、および 8 GB

メモ：メモリのアップグレードに関する手順は、**support.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照 してください。

通信

モデムのタイプ	外付け V.92 56K USB モデム（オプション）
モデムコントローラー	ハードウェアモデム
モデムインターフェース	ユニバーサルシリアルバス（USB）
ネットワークアダプター	システム基板上の 10/100/1000 Ethernet LAN
ワイヤレス	
Studio XPS 1640	WLAN、 WWAN、Bluetooth® ワイヤレステクノロジー、UWB
Studio XPS 1645/1647	WLAN/WiMax、WWAN、Bluetooth ワイヤレステクノジー

ExpressCard

ExpressCard コントローラー	
Studio XPS 1640	Intel ICH9M
Studio XPS 1645/1647	Intel PM55
ExpressCard コネクター	ExpressCard スロット（54 mm）X 1
サポートするカード	ExpressCard/34（34 mm）
	ExpressCard/54（54 mm）
	1.5 V および 3.3 V
ExpressCard コネクターサイズ	26 ピン

ビデオ

ビデオの種類	システム基板に統合
ビデオコントローラー	
Studio XPS 1640	ATI Mobility Radeon™ HD 4670
	ATI Mobility Radeon HD 565v
Studio XPS 1645/1647	ATI Mobility Radeon HD 565v
	ATI Mobility Radeon HD 5730

ビデオ

ビデオメモリ	
Studio XPS 1640	
ATI Mobility Radeon™ HD 4670	512 MB/1 GB 専用 GDDR3 メモリ
ATI Mobility Radeon HD 565v	1GB 専用 DDR3 メモリ
Studio XPS 1645/1647	1 GB 専用 DDR3 メモリ
LCD インタフェース	LVDS（Low Voltage Differential Signaling）
外部ディスプレイサポート	VGA、HDMI 1.3、DisplayPort

オーディオ	
オーディオタイプ	5.1 チャネル Dolby デジタルハイディフィニッションオーディオ
オーディオコントローラー	IDT 92HD73C HAD コデック
ステレオ変換	24 ビット（デジタル変換、アナログ変換）
内部インターフェース	ハイディフィニッションオーディオ
外部インターフェース	マイク入力コネクター（1）、ステレオヘッドフォン/スピーカーコネクター（2）
スピーカー	4 オームメインスピーカー（2）、および 4 オームサブウーハー（1）
内蔵スピーカーアンプ	2 ワット/チャンネル（3 ワットサブウーハー付）
ボリュームコントロール	プログラムメニュー、メディアコントロールボタン

ポートとコネクター	
IEEE 1394a	4 ピンシリアルコネクター
ネットワークアダプター	RJ45 10/100/1000 コネクター（1）
USB	4 ピン USB 2.0 対応コネクター（2）
eSATA	4 ピン eSATA/USB コンボコネクター（1）
ビデオ	15 ピンコネクター（メス）（1）
HDMI	19 ピンコネクター（1）
DisplayPort	20 ピンコネクター（1）

ディスプレイ	
タイプ	16.0 インチ WLED
	16.0 インチ RGBLED
	15.6 インチ FHD WLED
外形寸法（アクティブエリア）	
高さ	198.72 mm（16 インチ WLED/RGBLED）
	193.59 mm（15.6 インチ FHD WLED）
幅	353.28 mm（16 インチ WLED）
	353.45 mm（16 インチ RGBLED）
	344.16 mm（15.6 インチ WLED）
対角線	406.4 mm

ディスプレイ	
最大解像度	1366 x 768 (WLED) 1920 x (3) x 1080 (RGBLED) 1920 x1080 (FHD WLED)
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0°（閉じた状態）～ 140°
可視角度	
水平方向	±55° (WLED) 最小
	±65° (RGBLED) 最小
	±60° (FHD WLED) 最小
垂直方向	±45° (WLED/RGBLED) 最小
	±50° (FHD WLED) 最小

ディスプレイ	
輝度（ETED）	
Studio XPS 1640	300 cd/m2（標準） 250 cd/m2（最小） （WLED/RGBLED）
	300 cd/m2（標準） 270 cd/m2（最小） （FHD WLED）
Studio XPS 1645/1647	300 cd/m2（標準） 250 cd/m2（最小） （WLED/RGBLED）
	300 cd/m2（標準） 270 cd/m2（最小） （FHD WLED）

ディスプレイ	
ピクセルピッチ	0.2588 mm（WLED） 0.1840 mm（RGBLED） 0.1792 mm（FHD WLED）
コントロール	輝度はキーボードショートカットキーによって調整可能です（詳細は、『Dell テクノロジガイド』を参照）。

キーボード（バックライト）	
キー数	86（アメリカ、カナダ）、 87（ヨーロッパ）、 90（日本）
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

カメラ

ピクセル	2.0 メガピクセル
ビデオ解像度	
Studio XPS 1640	320 x 240 ～ 1600 x 1200（30 fps で 640 x 480）
Studio XPS 1645/1647	320 x 240 ～ 1600 x 1200（30 fps で 1280 x 720）
斜め可視角度	66°
X/Y 位置解像度（グラフィックステーブルモード）	240 cpi
寸法	
幅	61.9 mm センサー感知領域
高さ	39.04 mm 長方形

バッテリー

タイプ	6 セル/9 セル「スマート」リチウムイオン
奥行き	52.3 mm（6/9 セル）
高さ	21.95 mm（6 セル）
	41.54 mm（9 セル）
幅	204.1 mm（6 セル）
	292.7 mm（9 セル）
重量	0.33 kg（6 セル）
	0.48 kg（9 セル）
電圧	11.1 VDC
充電時間（概算）	4 時間（コンピューターの電源がオフになっている場合）

バッテリー

動作時間	バッテリー駆動時間は動作状況によって異なり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。 詳細については、『Dell テクノロジガイド』を参照してください
寿命（概算）	300 回（充電 / 放電）
温度範囲	
動作時	0° ～ 35°C
保管時	–40° ～ 65°C
コイン型バッテリー	CR-2032

AC アダプター

入力電圧	100～240 VAC
入力電流（最大）	1.5 A
入力周波数	50～60 Hz
出力電力	65 W、90 W、または 130 W
出力電流	
65 W	3.34 A（連続稼動の場合）
90 W	4.62 A（連続稼動の場合）
130 W	6.70 A（連続稼動の場合）
定格出力電圧	19.5 VDC

AC アダプター

寸法	
65 W	
高さ	15 mm
幅	66 mm
奥行き	127 mm
90 W	
高さ	16 mm
幅	70 mm
奥行き	147 mm
130 W	
高さ	76.2 mm
幅	25.4 mm
奥行き	154.7 mm

AC アダプター

重量（AC アダプターコードを除く）	
65 W	0.26 kg
90 W	0.345 kg
130 W	0.52 kg
温度範囲	
動作時	0° ～ 40°C
保管時	–40°～70°C

外形寸法

高さ	24.09 mm ～ 33.95 mm
幅	384.9 mm
奥行き	254.59 mm
重量（6 セルバッテリー装着の場合）	2.94 kg 以下に構成可能

コンピューター環境

温度範囲	
動作時	0° ～ 35°C
保管時	–40° ～ 65°C
相対湿度（最大）	
動作時	10% ～ 90%（結露しないこと）
保管時	5% ～ 95%（結露しないこと）
最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトルを使用時)	
動作時	0.66 GRMS
保管時	1.3 GRMS

コンピューター環境

最大振動（動作時 — Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードドライブで起動し、2ms 半正弦波パルスで計測 / 非動作時 — ヘッドを収納したハードドライブ、2ms 半正弦波パルスで計測）	
動作時	110 G
保管時	163 G
高度（最大）	
動作時	–15.2 ～ 3048 m
保管時	–15.2 ～ 10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	G2、または ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内

付録

Macrovision 製品に関する注意事項

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

索引

い

か

く

こ

さ

し

せ

そ

ち

て

と

ね

は

ふ

へ

め

も

り

ゆ

わ